

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.6 (12/10)

□石川塾のあれこれ⑤ <ワークショップ>からだのいろいろ①

『自分の人体解剖図』(心臓・肺臓)を描いてみよう!!のワークショップを行います。

2018年12月26日(水):満席/27日(木):空席あり/1回2時間(10:00~12:00)

小学1年生~6年生・中学生・高校生そして大人も参加できます(TEL042-710-5768)

申込受付中/お父さん・お母さん・お友だちを誘って描いてみませんか

□石川塾のあれこれ⑥ <遠足日記>11/25 逗子駅(バス)葉山~一色~森戸~鏡摺~逗子~小坪~鎌倉駅

遠足の前日、体調を崩していた母に「ねえ、明日の遠足行ける？」子供の心配は母の体調ではなく、明日の遠足にむけたものでした…。一晩休んで私は元気になり逗子の駅に向かうまでも「ねえ、間に合う？」「この電車で合っている？」何度もたずねる子供。遠足への楽しみがひしひしと伝わるものでした。遠足の間はずっとテンション高く海辺を歩き…石を拾い貝を拾い、そして山を登り…また海に出て…くたくたになるまで歩いても、まだまだ元気!!!と張り切っていましたが、皆さんと別れ町田の駅に着く頃には「あのね、本当はもう立ってられないくらい疲れちゃったんだ…」と、「でもねすっごく楽しかった！」そう元気に話してくれました。家につくと、遠足での思い出を話しながら、夕方海岸から見た美しい夕日の景色を楽しそうに描いていました♪思い出に残る、素敵な1日をありがとうございました。

●ヒロトくん(小3)のお母さんからの VOICE■



□読書の時間⑥ ~『頭のよい子が育つ本棚』四十万(しじま)靖/学研プラス~



『頭のよい子が育つ家』の第二弾。有名私立中学合格者の家庭調査から、合格者家庭に合った共通の特徴として“本”の置き方が挙げられています。きちんと整理整頓されているのでなく…様々な本がおうちの中でごちゃごちゃにいたるところに置かれているそうです。そして、本棚には本だけでなく、写真や絵や工作なども飾ってあるそうです。あれ???石川塾もそういえば…。

その他、本好きの子どもにするためのヒントや、有名中学の図書室の特徴、おすすめの本などが収録されています。ご家庭ですぐに取り入れられそうなアドバイスが盛りだくさんです。この本を読んで、我が家も階段に無印良品のウォールシェルフを買って本棚を作りました。階段がちょうどいい椅子代わりになって…なんだか落ち着きます。本好きのお子さんを育てたい方、ぜひご一読ください。

□聞いてみよう・やってみよう⑤ ~苦手な国語…「中学入試国語問題」に取り組む③~

5月に取り組んだこと：朗読暗誦/速音読/要旨要約/漢検過去問/くもん「5年生の文章の書き方」

「5年生の言葉と文のきまり」

◆初めての要旨要約に大苦戦。そもそも、「読む」という行為自体を億劫に感じるようだ。子ども時分あまり読書が好きでなかった私には、今の彼の気持ちがよく分かる。しかしながら、大人になった今、子どもの頃にたくさん本に触れることの大切さも痛感している。それ故、「理想の国語教科書」で様々な分野の作品に触れることで、知識を蓄え、思考力や想像力を育み、彼の内なる財産にしてほしいと思う。抜粋とはいえ、10歳でシェイクスピアを読んで要約できるなんて、すごい!

◆漢検7級過去問は第12回分にて、初めて満点が取れた。大きな自信を得たようだ。検6級過去問開始。2周目に入り、全回分で9割超達成!石川先生から「中学受験までに3級以上(できれば準2級)を目指すこと!」との助言を頂いた。おそらく7級には合格するであろうから、少しでも先へ進むことにしよう。小学校では、週末の運動会に向けて練習も大詰め。暑い中、連日の運動会練習で疲れ切っているの、ゆっくり休ませてやりたい気もするが、せっかく読み書き算数塾の課題をこなすペースをつかんだのに、ここでこの流れを崩すと、立て直すのに本人が苦勞する。息子には悪いが、心を鬼にして、しばらくはゲームの時間を削ってもらうことに。もちろん、ブーブーと文句を言ってきたが、それでも大きな遅れなく課題をこなしたことには、本当によく頑張ったと思う。漢検学習に十分な時間をとれない日は、過去問を解き直しは翌日にまわし、直したらすぐに次の回の過去問を解く、というやり方を試している。本当は解いた直後に直しをしなければならぬと分かっているが、夜遅いと集中力も切れ、就寝時間も遅くなってしまっているので、睡眠時間を確保するための工夫だ。課題をこなすことも大切だが、十分に睡眠時間を確保できるよう課題を調整していこうと思っている。

●ソウシくん(小5)のお母さんからの VOICE■「VOICE2018 夏号」No.1 より